

地理歴史・公民・数学

(1～68ページ)

注 意

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- この問題用紙には、次の5科目の問題が収められています。
 地理総合、地理探究（1～16ページ）
 歴史総合、日本史探究（17～31ページ）
 歴史総合、世界史探究（33～45ページ）
 公共、政治・経済（47～59ページ）
 数 学（61～68ページ）
- 5科目の中から1科目を選択し、解答は解答用紙にマークしなさい。解答用紙は5科目共通なので、科目によっては使用しない解答欄があります。
- 解答用紙に受験番号・氏名・選択科目を記入しなさい。
 受験番号と選択科目は、下記の「受験番号欄記入例」「選択科目欄記入例」に従って正確にマークしなさい。
- 試験時間は **60分** です。
- 試験開始後、問題用紙に不備（ページのふぞろい・印刷不鮮明など）があったら申し出なさい。
- 問題の内容についての質問には、いっさい応じられません。

解答用紙の受験番号欄記入例・選択科目欄記入例

数字の位置	受 験 番 号				
	万	千	百	十	一
0	2	/	9	0	/
1	①	●	①	①	●
2	●	②	②	②	②
3	③	③	③	③	③
4	④	④	④	④	④
5	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
6	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
7	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
8	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
9	⑨	⑨	●	⑨	⑨

数字の位置に注意してマークしなさい

「数学」を選択した場合

選 択 科 目				
○	○	○	○	●
地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	公共、 政治・ 経済	数 学

必ずマークしなさい

マーク式解答欄記入上の注意

- 解答は、HBの黒鉛筆を使用して丁寧にマークしなさい。
 《マーク例》
 良い例 ●
 悪い例 ○ ○ ○ ○ ○
- 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取りなさい。
- 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

歴史総合，世界史探究

I 次のA，Bは，それぞれ中国史に関するa～dの短文から構成されている。各短文を読み，**1**～**12**の問いに答えなさい。

A

- a **1** 中流域を中心に仰韶文化が展開された。
b 黄河流域に殷王朝²がおこった。
c **4**³が鎬京に都をおいた。
d 研磨土器や灰陶などを特徴とする竜山文化が展開された。
⁵

1 空欄 **1** に該当する最も適切なものを，次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 黄 河 | 2. 長 江 | 3. 黒竜江 | 4. 淮 河 |
|--------|--------|--------|--------|

2 下線部2に関する説明として最も適切なものを，次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. この文化は，彩文土器を特色とした。
2. この文化は，薄手の黒色土器を特色とした。
3. この文化では，日干し煉瓦で階段上の神殿がたてられた。

3 下線部3に関する説明として最も適切なものを，次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. この王朝では，楔形文字が発明され，粘土板に刻まれて用いられた。
2. この王朝では，甲骨文字が用いられ，のちの漢字のもととなった。
3. この王朝では，神聖文字が用いられ，のちにはこれを簡略化した民用(民衆)文字がつくられた。

4 空欄 **4** に関する説明として最も適切なものを，次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. この王朝の統治形態は，骨品と呼ばれた。
2. この王朝の統治形態は，兩班と呼ばれた。
3. この王朝の統治形態は，封建と呼ばれた。

5 下線部5に該当する現在の都市として最も適切なものを，次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 西 安 | 2. 南 京 | 3. 杭 州 | 4. 北 京 |
|--------|--------|--------|--------|

- 6 前のページの a～d の短文の出来事を、左から古い年代順に並べるとどのような順序になるか、次の 1～4 の中から 1 つ選びなさい。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. a → d → b → c | 2. a → d → c → b |
| 3. d → a → b → c | 4. d → a → c → b |

B

- a 7⁸ が商鞅を登用し、改革をおこなった。
 b 齊の桓公が覇者として活躍した。
 c 10⁹ が、韓・魏・趙の三国に分裂した。
 d 11¹¹ 孔子が魯の歴史書を編纂した。

- 7 空欄 7 の国の政策として最も適切なものを、次の 1～4 の中から 1 つ選びなさい。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 楽浪郡を設置した。 | 2. 度量衡や車軌を統一した。 |
| 3. 郡国制を採用した。 | 4. 儒学を官学とした。 |

- 8 下線部 8 が属する学派として最も適切なものを、次の 1～4 の中から 1 つ選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 法 家 | 2. 墨 家 | 3. 兵 家 | 4. 縦横家 |
|--------|--------|--------|--------|

- 9 下線部 9 に関する説明として最も適切なものを、次の 1～3 の中から 1 つ選びなさい。すべてが誤っている場合は 0 をマークしなさい。

1. 天からの命令により支配者となった者の呼び名
2. 易姓革命により新たに王朝をつくった者の呼び名
3. 「王」の上の君主として統治する者の呼び名

- 10 空欄 10 に該当する最も適切なものを、次の 1～4 の中から 1 つ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 楚 | 2. 晋 | 3. 燕 | 4. 齊 |
|------|------|------|------|

- 11 下線部 11 の思想として最も適切な説明を、次の 1～3 の中から 1 つ選びなさい。すべてが誤っている場合は 0 をマークしなさい。

1. 性悪説を唱え、礼儀によって人々を導くべきと考えた。
2. 人為的なものを排し、あるがままの状態に従う無為自然を主張した。
3. 血縁をこえた無差別の愛や戦争の不正義を説いた。

- 12 上の a～d の短文の出来事を、左から古い年代順に並べるとどのような順序になるか、次の 1～6 の中から 1 つ選びなさい。

- | | | |
|------------------|------------------|------------------|
| 1. b → a → c → d | 2. b → a → d → c | 3. b → c → a → d |
| 4. b → c → d → a | 5. b → d → c → a | 6. b → d → a → c |

Ⅱ 次の【資料A】～【資料C】、およびそれらの【解説】を読み、**13**～**24**の問いに答えなさい。

【資料A】

インペラートル、カエサル、フラヴィウス、**13**。¹⁴(中略)フランク人の、ゲルマン人の、(中略)勝利者そして凱旋者、永遠のアウグストゥス。法を熱望する若者たちへ。(中略)朕は、立派な人物で、マギステル、前宮殿法務官の**15**と、高名な法学者テオフィロスとドロテウスを呼び寄せた。(中略)そして朕は、朕の権威において、朕の助言に従って、『法学提要』を編纂するよう彼らに命じた。

(出典『世界史史料5 ヨーロッパ世界の成立と膨張 17世紀まで』、一部、問題作成のために修正を加えている)

【解説】

【資料A】は、ビザンツ(東ローマ)帝国の皇帝である**13**の命令で編纂された、後世『ローマ法大全』と総称される法典の一部を構成する『法学提要』の前書と序文の一部である。彼は【資料A】の編纂などの様々な事業・政策をすすめただけでなく、¹⁶【資料A】冒頭で言及されている西方のゲルマン人の諸国家¹⁷を滅ぼして一時的に地中海のほぼ全域の支配を復活させた。

13 空欄**13**に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. レオン3世 | 2. ユスティニアヌス |
| 3. ヘラクレイオス(ヘラクレイオス1世) | 4. コンスタンティヌス |

14 下線部14の勢力に接近することで、ビザンツ(東ローマ)帝国からの自立をすすめた最も適切な宗派を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|------------|----------------|
| 1. ネストリウス派 | 2. ギリシア正教会 |
| 3. アリウス派 | 4. ローマ＝カトリック教会 |

15 空欄**13**の命令で『ローマ法大全』の編纂を主導した、空欄**15**に該当する最も適切な法学者を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|------------|-----------|----------|------------|
| 1. トリボニアヌス | 2. プルタルコス | 3. タキトゥス | 4. プトレマイオス |
|------------|-----------|----------|------------|

16 下線部16に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. キリル文字を考案した。
2. 聖像禁止令(聖画像禁止令)を発布した。
3. サン＝ピエトロ大聖堂を建立した。

- 17 空欄 13 が減ばした, 下線部17に該当する最も適切な勢力を, 次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 西ゴート 2. ブルグンド 3. 東ゴート 4. アヴァール

- 18 【資料A】の編纂事業がおこなわれたのと同じ世紀におこった出来事として最も適切なものを, 次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 北魏の華北統一
2. ホスロー1世の即位
3. トゥール・ボワティエ間の戦い
4. ハルシャ=ヴァルダナが北インドを一時的に統一

【資料B】

將軍と¹⁹テマ制がしかれたのは, 皇帝が指揮を執ることを止めたその時であった。(中略)彼らの領土, またとりわけ兵士たちの連隊を, 何か小さな部分に切り分けてしまい, しかも 20 化して父祖のローマの言葉を放棄してしまったのである。(中略)テマの名前自体もラテン語ではなく 20 語で, 立地条件から名付けられたものである。

(出典『世界史史料5 ヨーロッパ世界の成立と膨張 17世紀まで』, 一部, 問題作成のために修正を加えている)

【解説】

【資料B】は, 皇帝コンスタンティノス7世が著した『テマについて』の一節である。13 の死後, ²¹ビザンツ(東ローマ)帝国はバルカン半島に侵入する外部勢力や西アジアでの新興勢力の台頭などにより, バルカン半島と小アジアを主な領土とする国家に変化した。その過程で, 属州制度に【資料B】で言及されているテマ制をしくなどの対処により, 体制を立て直した。また同じく【資料B】で言及されているように, 7世紀以降, 公用語も 20 語となり, 独自の世界を形成した。

- 19 下線部19に関する説明として最も適切なものを, 次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 軍役奉仕と引きかえに国有地の管理権を貴族に与えた。
2. 管区の長官に軍事と行政の両権を委ね, 現地の管理を一任した。
3. 軍人に給与のかわりに一定地域の徴税権を与えた。
4. 政府と農民との間に立つ領主層を地主と認定して, 土地所有権を与え納税させた。

- 20 空欄 20 に該当する最も適切な用語を, 次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. アラビア 2. アラム 3. ギリシア 4. スラヴ

- 21 下線部21に該当する最も適切な勢力を, 次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. ランゴバルド 2. ササン朝 3. イスラーム 4. ブルガール

【資料C】

コンスタンティノープル帝国皇帝というような大いなる栄誉に多くの方があこがれ、欲心を燃やさぬわけがなかった。(中略) 評定は続けられ、ついに全員意見の一致を見た。結果の発表は、12名の1人ソワソンの司教ニヴロンが他の選定人の承認を得ておこなうこととなった。一同は外に出、諸侯方全員とヴェネツィア²²国の長殿が待ち受けているところへ来た。

(出典 ジョフロワ・ヴィルアルドゥワン 著、伊藤敏樹訳『コンスタンチノープル征服記』講談社学術文庫、二〇〇三年、一五二～一五六頁)

【解説】

【資料C】は、十字軍運動の一つについて述べた文章である。11世紀後半になると、西アジアに西進してきた²³が小アジアにも進出したため、ビザンツ(東ローマ)皇帝が西方に援軍を求めた。それを契機に大規模な十字軍が幾度もおこなわれるようになり、帝国は以前よりも複雑な外交を余儀なくされた。また【資料C】は首都を喪失した時期のものでもある。首都奪還後も勢力は回復せず、1453年に²⁴に滅ぼされた。

²² 下線部²²の要望により、コンスタンティノープルを占領することとなった十字軍として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 第1回十字軍 | 2. 第2回十字軍 | 3. 第3回十字軍 | 4. 第4回十字軍 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

²³ 空欄²³に該当する最も適切な勢力を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|----------|------------|-----------|-----------|
| 1. ブワイフ朝 | 2. セルジューク朝 | 3. サーマーン朝 | 4. アッバース朝 |
|----------|------------|-----------|-----------|

²⁴ 空欄²⁴に該当する最も適切な勢力を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|-----------|----------|------------|-----------|
| 1. オスマン帝国 | 2. ムガル帝国 | 3. サファヴィー朝 | 4. マムルーク朝 |
|-----------|----------|------------|-----------|

Ⅲ 第二次世界大戦中から戦後の世界に関する次の略年表をみて、問1、問2に答えなさい。

略年表

西暦	出来事
1945年	① 25 <u>ヤルタ会談</u> が開催される
1949年	② 26 <u>26</u> が結成される
1954年	③ 27 <u>第五福竜丸事件</u> がおこる
1962年	④ 28 <u>キューバ危機</u> がおこる
1967年	⑤ 29 <u>東南アジア諸国連合(ASEAN)</u> が結成される
1973年	⑥ 30 <u>エジプト・30</u> とイスラエルとの間で第4次中東戦争が勃発する
1979年	⑦ 31 32 <u>ソ連</u> がアフガニスタンに侵攻する
	⑧

問1 上の略年表中の下線部または空欄に関する 25 ～ 32 の問いに答えなさい。

25 下線部25に出席した連合国首脳を組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. フランクリン＝ローズヴェルト — チャーチル — 蔣介石
2. フランクリン＝ローズヴェルト — チャーチル — スターリン
3. トルーマン — チャーチル — 蔣介石
4. トルーマン — チャーチル — スターリン

26 空欄 26 に該当する軍事同盟として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 北大西洋条約機構 | 2. 中東条約機構(バグダード条約機構) |
| 3. ワルシャワ条約機構 | 4. 東南アジア条約機構 |

27 下線部27の原因となった核実験がおこなわれた場所として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|----------|-----------|------------|------------|
| 1. パラオ諸島 | 2. カロリン諸島 | 3. ビスマルク諸島 | 4. マーシャル諸島 |
|----------|-----------|------------|------------|

28 下線部28がおこった当時のキューバとアメリカの首脳の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. ゲバラ — ケネディ | 2. ゲバラ — ジョンソン |
| 3. カストロ — ケネディ | 4. カストロ — ジョンソン |

29 下線部29に最初から参加した国として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|----------|--------|---------|-----------|
| 1. カンボジア | 2. ビルマ | 3. ベトナム | 4. インドネシア |
|----------|--------|---------|-----------|

30 空欄 **30** に該当する国として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|------------|---------|
| 1. シリア | 2. イラク | 3. サウジアラビア | 4. ヨルダン |
|--------|--------|------------|---------|

31 下線部31に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. パレスチナ分割案が国際連合で決議された。
2. 戦争をきっかけに、第1次石油危機がおこった。
3. 戦争後、パレスチナ解放機構が結成された。
4. エジプトのナセル大統領はイスラエルとの和平に踏み切った。

32 下線部32に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. フルシチョフがスターリン批判をおこなった。
2. 世界初の人工衛星アポロ11号の打ち上げに成功した。
3. 部分的核実験禁止条約を調印しなかった。
4. スリーマイル島原子力発電所事故がおこった。

問2 次の **33** ～ **36** の出来事がおこった時期として最も適切なものを、前のページの略年表中の①～⑧の中からそれぞれ1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

33 アメリカのキング牧師が暗殺される

34 アジア＝アフリカ会議(バンドン会議)が開催される

35 朝鮮戦争が勃発する

36 ヨーロッパ連合(EU)が発足する

IV 歴史総合の授業に関する問1～問5に答えなさい。

問1 次の先生と生徒の会話文を読み、**37**～**40**の問いに答えなさい。

先生：今回は、19世紀後半の歴史について、学習しましょう。皆さん、予習はしてきましたか。1850年代から1870年代までについて、答えてみてください。

村田：東アジアでは、太平天国の乱やアロー戦争の勃発などがありました。また、日本では、江戸幕府の時代が終わり、明治維新と呼ばれる諸改革がおこなわれました。

小林：イタリアやドイツでは、**37**。ロシアでは、アレクサンドル2世が改革をおこないました。また、アメリカ合衆国の南北戦争の勃発もありました。

米本：³⁸イスラーム世界では、オスマン帝国で憲法が公布されたり、スエズ運河が開通したりしましたが、東アジアや欧米に比べると、教科書にはあまり記載が多くありませんでした。

先生：皆さん、教科書をよく読んでいますね。1850年代から1870年代までは、世界各地で重要な出来事がありました。例えば、フランス第三共和政の成立やインド大反乱の勃発など色々と挙げることができますが、それらはそれぞれの国や地域にとってターニングポイントになるようなものでした。教科書には記載がないかもしれませんが、オスマン帝国やその近隣諸地域にも、同様のことがありました。それでは、皆さん、課題を出しましょう。1850年代から1870年代までの各国・各地域の歴史⁴⁰について図書館で調べ、その内容を発表してください。

37 空欄**37**に入る文として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 統一国家がたてられ、国民国家の形成がすすみました
2. 世界恐慌に対し、ブロック経済圏を形成した
3. ファシズム勢力が台頭し、独裁体制が樹立されました
4. 自由主義的な運動が高まり、「諸国民の春」と呼ばれる革命が起きました

38 次の(ア)・(イ)の出来事と、下線部**38**を左から古い年代順に並べるとどのような順番になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

(ア)アメリカ合衆国によるカリフォルニアの獲得 (イ)日米和親条約の締結

- | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. (ア)→(イ)→下線部 38 | 2. (ア)→下線部 38 →(イ) | 3. (イ)→(ア)→下線部 38 |
| 4. (イ)→下線部 38 →(ア) | 5. 下線部 38 →(ア)→(イ) | 6. 下線部 38 →(イ)→(ア) |

39 インドの歴史において、下線部**39**はなぜ重要と考えられるか。その理由として可能性が最も高いものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 下線部**39**をきっかけに、インドがイギリスから独立したから。
2. 下線部**39**をきっかけに、イギリスがインドを直接統治したから。
3. 下線部**39**をきっかけに、インドからパキスタンが分離したから。
4. 下線部**39**をきっかけに、ガンディーの指導下で抵抗運動が展開したから。

40 下線部40を調べるうえで優先度が低い書籍を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 『ロシア農奴解放と近代化の試み』 | 2. 『李鴻章』 |
| 3. 『ミドハト・パシャ自伝』 | 4. 『「憲政常道」の近代日本』 |

問2 1班は、課題で示された時期の日本について調べた。次の1班の会話文を読み、**41**～**43**の問いに答えなさい。

村 田：今度の発表用の略年表を作ってみたよ。江藤新平を指導者として起こった反乱⁴¹も書き加える予定だよ。どうかな。

荒 川：確か、その反乱は、江藤新平が民撰議院設立建白書に署名した後に、起こったものだよな。

村 田：そうだよ。だから、この反乱の勃発と民撰議院設立建白書の提出は同じ年におこった出来事だよ。

荒 川：それにしても、戦争や争いばかりだね。もう少し他の出来事も書き加えた方が良いよ。例えば、藩を廃止した改革⁴²も書き加えた方が良いよ。

村 田：そうだね。発表の時には、東アジアの他の国で試みられた近代化の改革やそれをめぐる対立や争い⁴³についても、報告したいね。

略年表

1868年	① 戊辰戦争の勃発
1873年	② 明治六年の政変
1877年	③ 西南戦争の勃発
	④

41 下線部41がおこった時期として最も適切なものを、略年表中の①～④の中から1つ選びなさい。

42 下線部42がおこった時期として最も適切なものを、略年表中の①～④の中から1つ選びなさい。

43 下線部43を調べるうえで優先度が低い用語の組み合わせを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 洪秀全と曾國藩(曾国藩) | 2. 康有為と西太后 |
| 3. 閔妃(閔妃)と壬午軍乱 | 4. 金玉均と甲申政変 |

問3 2班は、課題で示された時期のフランスについて調べた。次の2班の会話文を読み、44～46の問いに答えなさい。

小 林：授業で先生がフランス第三共和政の成立を重要なものとして挙げていたけれど、教科書には、その時期のフランスについて、ほとんど書かれていないね。フランス革命や二月革命については、そこそこ書かれているのに。第三共和政は、なんで重要なのかな。

内 田：図書館で調べたけど、現在のフランスにとって重要な改革などがあってほしいよ。その一つに、教育改革があったみたい。この図1と図2はフランスの各地域でフランス語がどれくらい話されていたかを示すもので、図1はフランス革命時のもの、図2は1860年代のものだよ。ちなみに、図1の「オイル語」が、現在、フランス語と呼ばれているものだよ。

小 林：ずいぶん多くの地域で、フランス語が話されていなかったのだね。

内 田：1880年代に、初等学校の無償義務教育が整備され、国民全体がフランス語を学ぶ環境が出来たみたいだよ。

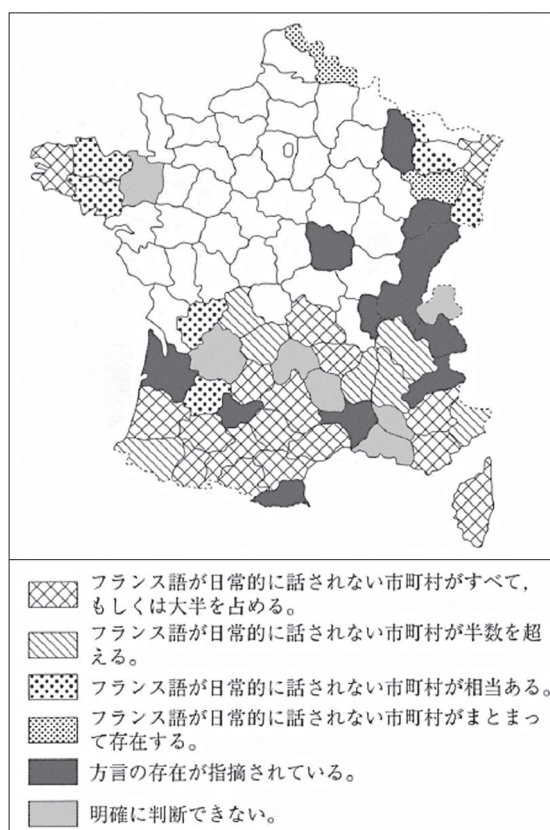
小 林：フランスは近代化が進んでいると思ったけど、言語とか教育の統合は、19世紀後半なんだね。図2の状況から第三共和政の成立時の状況までをもっと詳しく調べ、他の国の事例とも比較してみよう。

図1 フランス革命時の言語調査



(出典『十字架と三色旗—もうひとつの近代フランス』, 一部, 問題作成のために修正を加えている)

図2 1860年代の言語調査



(出典『近代フランスの歴史』, 一部, 問題作成のために修正を加えている)

(出典：E.Weber, Peasants into Frenchmen, Stanford, 1977.p.68.)

- 44** 次の(ア)・(イ)の出来事と、下線部44を左から古い年代順に並べるとどのような順番になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

(ア)七月革命 (イ)ハイチの独立

- | | | |
|------------------|------------------|------------------|
| 1. (ア)→(イ)→下線部44 | 2. (ア)→下線部44→(イ) | 3. (イ)→(ア)→下線部44 |
| 4. (イ)→下線部44→(ア) | 5. 下線部44→(ア)→(イ) | 6. 下線部44→(イ)→(ア) |

- 45** フランス語の使用に関する下のa・bの記述について、正誤の判断として正しいものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- a. 第二帝政期のフランスにおいて、フランス語を日常的に話さない市町村が南部に多くみられた。
b. フランス革命期のフランスでは、フランス語が北部ではほとんど話されていなかった。

- | | | | |
|-----------|-----------|--------------|-------------|
| 1. aのみ正しい | 2. bのみ正しい | 3. a・bともに正しい | 4. a・bともに誤り |
|-----------|-----------|--------------|-------------|

- 46** 2班が発表のタイトルとして選ぶ可能性が低いものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 国語の歴史 | 2. 教育の近代化の歴史 |
| 3. フランス革命とロシア革命 | 4. フランス第三共和政と明治政府 |

- 問4** 3班は、課題で示された時期のオスマン帝国について調べた。次の3班の会話文を読み、**47**～**49**の問いに答えなさい。

米 本：図書館で面白い資料を見つけたよ。この【資料A】を見てよ。これは、ブルガリア秘密中央委員会という組織が、1867年にオスマン帝国の当時のスルタンに送った覚書だよ。【資料A】が掲載された資料集には、これがオスマン帝国とブルガリアの二重国家の建設構想であったと紹介されていたよ。

白 谷：なるほど。そういえば、1860年代に【資料A】に類似した国家形態の国が成立したよね。それに関連する書籍を図書館で読んだよ。⁴⁷

米 本：へえ、そうなんだ。ただ、【資料A】の国家構想は、結局、採用されなかったみたいだね。【資料B】をみてよ。これは、当時のオスマン帝国の外務大臣の発言だよ。

白 谷：【資料A】の考え方を完全に否定しているね。ただ、この外務大臣の考え方は、この当時のオスマン帝国の状況を踏まえれば、わからなくもないな。⁴⁹

米 本：【資料A】や【資料B】が掲載されていた資料集には、他にも、ブルガリアとセルビアの統合を目指した南スラヴ人帝国の計画、ブルガリアとルーマニアの共同国家の計画などに関連する資料もあったよ。これらの資料を比較しながら、オスマン帝国について考えてみよう。

【資料A】

第2条 ブルガリア人が居住するすべての州から構成されるブルガリアは独立を宣言するとともに、ブルガリア帝国と呼ばれる。

第3条 ブルガリア帝国は政治的にオスマン帝国に従属するとともに、オスマン帝国の皇帝たる陛下とその後継者をツァーリとして戴き、陛下の称号「オスマン・スルタン」に「ブルガリア・ツァーリ」の称号が付加される。

第6条 ツァーリ代理は陛下に次ぐ第二者となり、かつ国家や政府と行政権の首班、ブルガリア軍の最高司令官、司法の長となる。

第7条 ツァーリ代理は、ブルガリア人のみから構成され、国民議会によって選出される評議会の輔弼を得て統治する。

(出典『バルカンの歴史：バルカン近現代史の共通教材』，一部，問題作成のために修正を加えている)

【資料B】

もしこの覚書を作成したのがブルガリア人であるならば、ブルガリア人はひどく我が儘だ。もしオスマン帝国にトルコ人とブルガリア人のみが居住しているならば、話は完全に別であるのだが、帝国内には、数多くの民族が居住しており、それらの民族のそれぞれにこれと同じ政治的権利や民族としての権利と特権を持つ資格を与えることになる。(中略)トルコ人のみやブルガリア人のみが、それぞれ国家を支持できるのではない。そうではなく、それらすべての人々が等しく国家を支持できるのだ。しかしながら、その目的のために、すべての民族にとっての合理的な基礎が存在しなくてはならないのだ。(中略)このことこそが、覚書の著者は我が儘であり、未成熟だという理由である。

(出典『バルカンの歴史：バルカン近現代史の共通教材』，一部，問題作成のために修正を加えている)

- 47 下線部47に関して、白谷さんがどのような書籍を読んだと考えられるか。その可能性が最も高い書籍を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 『血の日曜日』	2. 『ボア戦争』	3. 『ウィルソン』	4. 『ハンガリーの歴史』
------------	-----------	------------	---------------

- 48 【資料A】に関する下のa・bの記述について、正誤の判断として正しいものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- a. ブルガリア帝国のツァーリには、ムハンマド＝アリーとその後継者が即位する。
b. ブルガリア人のみが就任するツァーリ代理は、ブルガリア帝国の行政・軍事・司法の長となる。

1. aのみ正しい	2. bのみ正しい	3. a・bともに正しい	4. a・bともに誤り
-----------	-----------	--------------	-------------

49 下線部49のような発言をした際に、白谷さんが思い浮かべた理由はどのようなものか。その可能性が最も低いものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 当時のオスマン帝国には、アラブ人も居住していたから。
2. 当時のオスマン帝国には、オスマン人という考え方があったから。
3. 当時のオスマン帝国が、バルカン半島の大部分を支配していたから。
4. 当時のオスマン帝国では、憲法が停止されていたから。

問5 3つの班が発表に向けて作成したメモの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～6の中から1つ選び、その番号を **50** にマークしなさい。

1 班のメモ

明治維新では、多くの近代化政策が実施された。他の国の事例として、タイのチュラロンコン王(ラーマ5世)の改革やオスマン帝国のタンジマートも近代化を目指した政策として挙げられる。

2 班のメモ

フランスの歴史において、フランス第三共和政の成立は重要である。第三共和政の時代に、フランス語がフランス全国に普及する政策がとられたことは、その理由の一つとして挙げられる。

3 班のメモ

オスマン帝国では、民族的な自立や独立を目指す動きがあった。その一例としてブルガリア秘密中央委員会がオスマン帝国のスルタンに送った覚書が挙げられ、この覚書の内容はベルリン条約によって実現した。

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 1班のみ正しい。 | 2. 2班のみ正しい。 | 3. 3班のみ正しい。 |
| 4. 1班のみ誤っている。 | 5. 2班のみ誤っている。 | 6. 3班のみ誤っている。 |